

# カトリック福岡司教区 DIOCESE OF FUKUOKA

カトリック福岡司教館  
810-0028 福岡市中央区浄水通 6-28  
TEL092-522-5139 fax 092-523-2152

Bishop's House  
6-28 Josuidori, Chuo-ku  
810-0028 Fukuoka, JAPAN

福岡、2021年12月6日

福岡教区の兄弟姉妹の皆さん

主の平和

待降節を迎えて、主の降誕を祝う準備に励んでいることと思います。すべての人々が、平和と喜びのうちにクリスマスを迎えられることを心から祈ります。

新型コロナウイルスの感染状況は落ち着いてきているようです。しかし、まだまだ安心できるわけではありません。また、新しい株が現れてきて、どうなるかを皆が心配しています。

こういう状況の中でクリスマスを迎えようとしています。様々な教会からその対応について司教館に連絡が入ってきています。司祭評議会でもこのことが話題になり、検討した結果、皆さんに次のとおりお願いすることにいたしました。

各小教区によって状況はかなり異なるので、その事情にあわせて対応を決めなければならないと思いますが、いくつかの基準を守ってくださるようお願いいたします。

1. 感染を防ぐための基本的なルール（マスク着用、消毒、換気等）を守りながら、出来るだけ多くの人々がミサに参加できるように工夫してください。現在より収容人数を少し増やすことが出来るでしょう。また、互いにある程度の距離を保ちながら、生活をともにする家族と一緒に着席しても結構です。
2. 聖歌については、主に聖歌隊が歌い、祈りや応唱などは全員で一緒に唱えるようにしてください。広い空間があり十分に換気出来る場合、聖歌隊の歌唱にあわせて皆で歌唱しても結構です。ただし、その場合は必ずマスクを着用してください。
3. しばらくの間、ミサでの奉納行列は行いません。また、しばらくの間、聖体拝領は、必ず拝領の直前に消毒をした手でお受けください。

新型コロナウイルスの感染状況が変わったら、行政が定める方針に従ってください。

主の御降誕を喜びのうちに迎えられるように祈ります。



ヨゼフ アベイヤ  
福岡教区司教